

Rotary



白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度国際ロータリーテーマ

2020～2021年度クラブ目標

『35年目の再構築 ロータリーの源流へ』

会長 吉野 敬之
幹事 堀田 一彦

創立 1986年



第1630回例会

令和2年7月16日 (12:30～13:30)

○ソング

- 我等の生業

○スマイルBOX

- 白河南RC 会長 蓮沼一紀様（白河西ロータリークラブの皆様本日はよろしくお願いたします。）
- 吉野敬之会長（本日は白河南RCの蓮沼会長、お越しいただきまして有難うございます。小委員会、愛好会の皆さん発表有難うございます。一年間宜敷くお願い致します。）
- 堀田一彦幹事（蓮沼会長、1年間よろしくお願します。諸橋さん退院おめでとうございませう。）
- 小林義勝会員（白河南RC蓮沼会長本日はようこそいらっしやいました。今週初孫が1才の誕生日を迎えたのでお祝いにスマイルします。）
- 齋藤孝弘会員（プログラム委員会メンバーの発表がもれました。金田さん、熊澤さん、車田さんです。一年間よろしくお願します。）
- 湊洋子会員（新年度、吉野会長、堀田幹事一年間よろしくお願いたします。白河南ロータリークラブの蓮沼会長ようこそ。）
- 佐藤清作会員（白河南クラブ蓮沼会長様ようこそ。）
- 鈴木孝幸会員（諸橋さん、カートに轢かれるという、不慮の事故からの生還、おめでとうございませう。お見舞いのかわりにスマイル致します。）
- 緑川直人会員（結婚記念日のお祝いにすばらしい贈り物をいただきましてありがとうございます。）
- 金田昇会員（白河南クラブ蓮沼様ようこそ。1年間よろしくお願します。梅雨寒の一日、みなさまご自愛下さい。）
- 諸橋和典会員（人生いろいろあります。七転び八起きです。何度でも立ち上がります。遅ればせながら中目パスト会長お疲れ様でした。吉野会長よろしくお願します。）
- 吉田充会員（白河南RC蓮沼会長ご来訪ありがとうございます。先週の中目直前会長と同じく出席率100%のチケットを使いスマイル致します。）
- 永野文雄会員（白河南クラブの蓮沼会長さんようこそ、一年間よろしく。諸橋会員の退院をお祝いたします。本日発表の委員長さんご苦労様です。）

▶第1630回例会出席状況 (R2年7月16日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	44名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	58名
Ⓒ ①の出席者数	32名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓕ ②の出席者数	10名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	42名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	52
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	80.77%

▶例会日: 第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30～19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間

吉野敬之会長



皆さん、こんにちは。本日も例会にご出席いただきましてありがとうございます。まず初めに、お客様のご紹介をさせていただきます。今年度、白河南ロータリークラブ会長、蓮沼一紀さんでございます。それと、幹事の佐藤靖一様が今日お見えになる予定でございましたが、あいにくちょっと怪我をされたという事で欠席となりました。蓮沼会長には後程ゆっくりご挨拶のほう頂戴したいと思いますので、よろしくお願いたします。それと、皆様の一つご朗報がございます。6月の某日に足の骨折いたしまして休会が続いておりました諸橋和典さんが今日無事生還を果たし出席をしていただきました。どうも、お帰りなさい。ご存じのように、諸橋さんは6月の同級生コンペでカートに轢かれて足を折るという、大変重大な事件に遭遇された訳でございますが、聞き及ぶところによりますと、佐藤靖一様はお子さんと一緒にサッカーをしながら何か転倒して肩の骨を折られたと。くしくも二人とも昭和町ということで、永野会員、池田会員には是非ご自愛のほどをお祈り申し上げます。本日は、小委員会並びに愛好会の皆様の年度計画の発表ということで、16名の発表が控えておりますので、皆さんの熱い思いをまた今日は楽しみにお聞きしたいなというふうに思っております。会長の時間は以上で終わりたいと思います。よろしくお願いたします。

■幹事報告

堀田一彦幹事



○2020-21年度国際ロータリー第2530地区 県南分区ガバナー補佐 遠藤武士：パストガバナー補佐会議第2回会長・幹事会開催のご案内、2020-21年度県南分区負担金納入のお願い

- 公財)ロータリー米山記念奨学会：2020-21年度上期普通寄附金のお願い
- 社会福祉法人優樹福祉会管理者 深谷亘弘：広報誌「オープンハウスだよりNo.26夏号」について (送付)
- 社会福祉法人福島いのちの電話理事長 丹波真一：福島いのちの電話の活動へのご支援・ご協力について
- 国際ロータリー日本事務局経理室：寄付明細発行について
- 石川ロータリークラブ会長 酒井千恵子：年次計画書の送付について
- 石黒ガバナー事務所：2020-21年度上期普通寄附金のお願い【米山記念奨学会】
- 白河南ロータリークラブ直前会長 難波恭二：白河南ロータリークラブ週報の送付について

■本日のお客様

○白河南ロータリークラブ

会長 蓮沼一紀様



皆さん、こんにちは。今年度、白河南ロータリークラブの会長を仰せつかりました蓮沼一紀でございます。先程会長さんのほうからお話ありましたとおり、本来ですと幹事と一緒に伺うところでございますけれども、そのような事情でございますので私一人で本日こちらのほうにお邪魔させていただいたわけでございますけれども、わたくしも商工会議所除染組合ということで務めをさせていただきます、おかげさまで何人か知ってる顔がいるということで非常に心強く思っているところでございます。先程、ラジオで東京都がまた280人を超える見込みだということでございまして、昨年度末以来COVID-19の災いがこの日本を覆っているわけでございますけれども、昨年度末、今年度もこれから先行きが怪しくなってきたなということで。これから皆さんいろいろ事業をやるということでございましょうけれども、また大変だなということで思っている次第でございます。わたくしは実を申しますと、ロータリークラブに入ってからまだ5~6年しか経っておりませんので、会長の器ではないことは重々承知をしてることはございますが、皆様方の先輩のお力を借りてどうか仏の大慈悲心を持って慈しんでいただければと思っております。本年度、またよろしくお願いたします。

■委員会報告

○昨年度決算報告

会計理事 横田俊郎会員



皆さん、こんにちは。会計の横田でございます。わたくしのほうから皆様のお手元にお配りさせていただいております2019-2020年度の決算書の報告をさせていただきます。合計、小計、予算額、決算額、予算比の順でご報告させていただきますので、お手元の資料をご確認ください。収入の部、予算額、合計13,987,266円。決算額、13,615,274円。予算比、-371,992円。続きまして、支出の部。RI関係小計、予算額、1,637,000円ちょうど。決算額、1,815,951円。予算比、+178,951円。地区分区関係、予算額、2,130,000円ちょうど。決算額、2,128,267円。予算比、-1,733円。運営費、予算額、3,560,000円ちょうど。決算額、2,549,288円。予算比、-1,010,712円。続きまして、支出の部の事業費でございます。予算額、1,180,000円ちょうど。決算額、316,548円。予算比、-863,452円。総務費、予算額、5,480,266円。決算額、4,815,799円。予算比、-664,467円。合計、予算額、13,987,266円。決算額、11,625,853円。予算比、-2,361,413円となっております。内訳につきましては、摘要のほうご確認いただければと思います。収支差額、収入、13,615,274円。支出、11,625,853円。繰り越し、1,989,421円となっております。続きまして、奉仕プロジェクト事業特別会計の決算でございます。収入の部、予算額、合計、1,300,000円。決算額、1,170,456円。-129,544

円。支出の部、小計、予算額、1,300,000円ちょうど。決算額、1,170,456円。-129,544円。収支差額は、1,170,456円。支出が、1,170,456円で繰り越し0円となっております。白河西ロータリークラブの残高に関しまして、1,700,021円となっております。決算の報告は以上でございます。

○監査報告

居川孝男監事



監査報告をさせていただきます。わたくしと関谷会員でさる7月7日七夕の日、高級料亭「楓」さんのほうでフル接待受けたもので、すぐ印鑑を付こうと思ったのですが、なかなかこの量が多いものですから延々と実は1時間ほどかかって愛好会関係の支給等も含めてチェックさせていただきました。中目・兼子年度の会計について適正であることをご報告申し上げます。一年間、ご苦勞様ございました。

■本日のプログラム

小委員会・愛好会年度計画

○プログラム委員会

齋藤孝弘委員長



皆さん、こんにちは。今年度、プログラム委員会の委員長を仰せつかりました齋藤です。副委員長に熊澤会員、委員に金田会員、車田会員です。一年間、よろしく願いいたします。今年度のクラブテーマ「35周年日の再構築 ロータリーの源流へ」をもとにプログラムを構成していきます。国際ロータリーの月間テーマに沿った例会を設営いたします。各委員会と連携を取り例会プログラムを構成していきます。近隣のトップリーダー、講師を招いたり、会社訪問、場合によっては移動例会も視野に入れて設営いたします。会員卓話、特に新人会員の方の会員卓話を設営いたします。35周年の記念事業の準備、式典に沿った構成を行います。会員が興味を持てるプログラムを心掛けて各委員会の協力をいただきまして、一年間邁進してまいりたいと思います。基本的には、吉野会長のしもべでございますので言われたことは何でも「はい。」と一つ返事で行っていきたくと思います。よろしく願いいたします。

○会員増強委員会

山田顕一郎委員長



皆さん、こんにちは。会員増強委員会の委員長を仰せつかりました山田です。副委員長に須藤会員と、松永会員、根本会員の4名が進めてまいります。今年は、周年ということで吉野会長のほうからも例年以上に会員増強に力を入れるということで、純増4名の目標を掲げて頑張っていきたいと思っておりますので、是非皆様のご協力をいただかないと達成できないと思っておりますので、一つご協力の程をよろしく願いいたします。一年間、よろしく願いいたします。

○クラブ会報委員会

三瓶徹委員長



皆様、こんにちは。本年度、クラブ会報委員会の委員長をやらせていただく三瓶です。副委員長には渡部会員、委員には前原会員と遠藤会員の4名で行っていきます。活動内容としましては、週報が遅れることのないように委員会内で担当月を決め、写真撮影、校正を行い、会員に読みやすい週報を作成できるようやっていきたいと思っておりますので、一年間よろしく願いいたします。

○雑誌広報委員会

村上堅二委員長



皆さん、こんにちは。今年度、雑誌広報委員会の委員長を務めさせていただく村上と申します。一年間、よろしく願いいたします。副委員長に池田会員、委員のほうとして横田会員と3名で運営してまいります。特に今年度は周年もありますので、そういった意味ではいろんな意味での広報活動をしていきたいなと思っています。あとは「ロータリーの友」を是非皆さんに読んでいただけるよう努力してまいりますのでよろしく願いいたします。一年間、よろしく願いいたします。

○ロータリー財団委員会

諸橋和典委員長



皆さん、こんにちは。冒頭、会長から紹介受けましたように、先月6月10日に怪我をしまして、一か月くらい入院してたんですけど無事に退院できて、今日例会に出席することができました。本当にちょっとしたことで大きな怪我をしてしまうので、十分気を付けていただきたいなと思います。ゴルフやられる方も多いと思うんですけども、カートはゆっくり走って勝てそうなんですけど、ちょっと全然勝てませんので立ち向かわないようにしていただきたいなと思いますのでよろしく願いいたします。ということで、ロータリー財団委員会の委員長になります諸橋和典です。よろしく願いいたします。副委員長として矢田部錦四郎さん、佐藤清作さんが委員となります。財団委員会としては、世界で良い事をするため、そしてポリオを根絶するため、さらに今年は新型コロナウイルスに負けないために活動しているロータリー財団に協力するために、財団の活動を会員に理解していただき、さらに財団への寄付を促し、ロータリー財団の資金の活用に各委員長に検討してもらうということで、ロータリー財団の理解を求める担当例会の開催。財団への寄付者の募集ということです。ただ、ロータリー財団の資金を活用するには一年ほど前から計画を立てなきゃいけないので今年使うことはちょっと難しいんですが、来年きちんと活用できるようなことを今年計画していきたいと思っております。あと寄付者の募集ということで、1,000ドルを寄付するとポール・ハリス・フェローということになるんですが、3名から4名を予定したいと思っております。金田パスト会長がちょうど前に座ってまして、ロータリー財団のブロックに出向されてるということで1名確約をいただきま

した。それと、私も委員長としての先日マイロータリーというところから寄付をしました。1,000ドルというと、今107,000円位ですね。ロータリー財団は特定投資法人となっておりますので、税額控除が沢山受けられますので、高額納税してる方は是非そちらに寄付していただいたり、あと10万円いただいた金額使うところがないなという方は是非ロータリー財団のほうに寄付していただきたいなと思います。寄付したいという方は私に言っていただければ手続きを取りますので、よろしくをお願いします。一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

○米山記念奨学会委員会

佐藤幸彦委員長



今年度、米山記念奨学会委員会の委員長を務めることになりました佐藤です。副委員長に安部和夫パスト会長、委員に関谷亮一パスト会長、島田修一会員の4名でやっていきたいと思ひます。米山記念奨学会は、今年石黒ガバナーが結構力を入れてるのでございますので、例年の如く皆様に普通寄付を5千円、特別寄付1万円の協力もお願いしていきたく思ひしております。それに今期は、当ロータリーでも奨学生を受け入れる年でもございますので、その奨学生のフォロー、また米山ナイトが行われるということですので、それに対しても積極的に参加していきたく思ひしております。

○スキー愛好会

佐藤幸彦会長

続きまして、スキー愛好会のほうもということですので、スキー愛好会のほうやらさせていただきます。会長引き続き私がやらさせていただきます、副委員長に金田昇パスト会長、委員に青木大会員、鈴木孝幸会員と、その他にもいらっしゃるんですけども会費のない愛好会ですので、是非昔やったとかいう方がいらっしゃるなら、是非参加していただければと思ひます。メイン事業としましては、今年度第12回目を迎える蔵王温泉での米沢中央ロータリークラブ、天童ロータリークラブさんとの交流会を引き続き行われると思ひますので、是非参加していただければと思ひます。特に吉野会長はスキーかなり上手かったというのを私も知っていますので、今回行われるスキーにおきましては昼間からの参加を、夜は会長、幹事はいつも来ていただいているのですが、吉野会長は特に昼間からの参加も、幹事も是非よろしくお願ひします。以上、愛好会の今年度の計画にさせていただきます。よろしくお願ひします。

○スマイルボックス委員会

小林義勝委員長



皆さん、こんにちは。蓮沼会長、ようこそいらっしゃいました。今年度、スマイルボックス委員会の委員長を仰せつかりました小林です。副委員長には佐川京子会員。委員に湊洋子会員、そしてもう一人永野パスト会長に加わっていただき、4名で一年間やらさせていただきます。皆さんもご存じのように、スマイルやニコニコが社会奉仕活動費に充てられてるということは

重々承知の上だと思ひますが、どんな事業費に充てられるかといいますと、親睦委員会の一部助成金。あとは、先程ご説明があった昨年度の決算報告書の奉仕プロジェクトの特別会計決算書にも載っておりますが、昨年ですと例年やっておりましたCKB野球大会への助成。あとは、深谷ノースロータリークラブへのベンチ寄贈だったり、あと第一小学校に楽器の寄贈だったりという、そういった社会活動費の一部にこのスマイル、ニコニコが充てられております。そして、新しく入ってきた会員の皆様のほうにご承知いただきたいことが一つありまして、結婚記念日や誕生日の月、我がクラブでは恒例としましてお祝ひ品が各会員の該当者の皆さんに行き渡っていると思ひます。この資金に関しましては通常のスマイル1千円なり2千円なりいただいているわけですが、その該当する誕生日、結婚月のその月におきましては1回5千円のスマイルを皆さんどうぞ、これは西クラブ慣例となって今までも続いておりますので、新しく入ってきた会員の皆様ご承知のほうよろしくお願ひしたいと思ひます。

○野球愛好会

小林義勝監督

野球愛好会のほうからの活動計画なんですけど、今年御承知のとおりこのコロナウイルスの影響で今までやってきたFIT親善野球大会、それと東北親善野球大会、この大きな二つの公式試合が既にコロナウイルスのため中止になっております。ですので、今年の野球愛好会の公式戦は今のところすべて白紙と。ただ、これは残念なのは残念なんですけれども、一応命があつて我々が来年にも繋げていけると思ひます。今年一年が我慢できれば、また来年こういった試合にも臨んでいけると思ひますので、皆さんも我々も含めて健康には十分留意いたしまして来年に備えていただければと思ひます。野球愛好会のほうは以上となりますので、よろしくお願ひします。

○社会奉仕委員会

緑川直人副委員長



皆さん、こんにちは。本年度、社会奉仕委員会副委員長を仰せつかっております緑川でございます。本日、委員長の藤田龍文さん、所用の為に欠席となっておりますので代読させていただきます。社会奉仕委員会の活動計画。社会奉仕委員会として、ロータリーの社会奉仕の原点を踏まえ、この地域の人々の生活の質を高めることを目標とした活動を行っていきたく思ひます。本年度活動目標、「35年目の再構築 ロータリーの源流へ」を活動の根幹として社会奉仕活動を行っていきたく思ひます。予算額を30万としております。本年度、仁平会員さん、松永会員さん、以上4名で頑張ってますので、よろしくお願ひいたします。

○職業奉仕委員会

阿部克弘委員長



皆さん、こんにちは。本年度、職業奉仕委員会委員長を仰せつかりました阿部克弘です。どうかよろしく願います。副委員長には、安部和夫パスト会長、委員に鈴木信教会員、上杉謙太郎会員の4名で行ってまいりたいと思います。活動計画なんです、ロータリーの職業奉仕という概念はロータリーの目的を土台にしています。職業上の高い倫理基準。役立つ仕事はすべて価値あるものという認識、社会に奉仕する機会として、ロータリアン各自の職業を高潔なものとするを奨励し育むの事を求めています。ちょっと難しい考え方なんです、以下の考え方を踏まえて下記のことを実行してまいりたいと思っております。まず、事業や専門職務のリーダーである若手、ならびに入会の若いロータリアンメンバーの職場訪問。1月の、これはちょっと確認しないとわからないんですが、職業奉仕月間で地区の委員長等にロータリーで行われてるプロジェクトなどを紹介していただく。その他に、必要と思われる事業ができた場合の開催を考えております。委員の中に蓮沼会長さんと同じ鈴木信教さん。それから、国会議員の上杉謙太郎さんがいらっしゃいますので、その辺も絡めた職場訪問等々もできればいいなと思っております。

○国際奉仕委員会

青木大委員長



皆さん、こんにちは。国際奉仕委員会の委員長を仰せつかりました青木大と申します。一年間、よろしく願います。副委員長に成井パスト会長、そして委員に、車田委員、富永パスト会長という4人で一年間行っていききたいと思います。理想と現実はいくら違うんですが、理想を言わせてもらって国際奉仕委員会ということで来年はミャンマーに行くぞと。ミャンマーに米山奨学生が今年度白河西ロータリークラブのほうに来ておりますので、彼女の地元を訪ねていきたいと思っております。阿部委員長、設営をよろしく願います。会長、4週間休みを取っていただいでですね、行きは2週間ミャンマーで滞在していただいで、一泊二日くらいの彼女の実家に行って、帰ってきて日本で2週間隔離をしていただいでですね、計4週間の時間を使ってミャンマーのほうに行きたいと思っておりますので、35周年の実行委員長も糖尿病ちょっと辛いと思っておりますけど、コロナに負けないで一緒に行きたいと思っております。理想は理想なので、現実はいくらありますが、コロナが落ち着いた際には是非とも行きたいと思っております。来年の6月くらいには多分少し落ち着いているんじゃないのかなとは思っておりますので、その際には是非他の皆さん方も参加していただければと思っておりますので、どうぞよろしく願います。

○青少年奉仕委員会

吉田充委員長



こんにちは。青少年奉仕委員長を仰せつかりました吉田充です。今年度の委員会メンバーは、鳥田修一副委員長、大竹憂子委員、渡部則也委員という4名でやらせていただきます。先程来からコロナのお話、東京都で280を超えるというお話があったんですが、当委員会もコロナに負けるなということで、いろいろ事業は組んでいるんですが、人を集めて行う事業が多いので、そのコロナの状況によっては変わるかもしれませんが、一応吉野会長が計画はしておいてくれと。計画をしないと実現できないということなので、一応計画だけは今できてきてますので、今年度の事業の内容をご報告したいと思います。まずは事業としてはCKB、これは今年で合計6回目になるんですかね。多分、周年なので5回目なんですが全部で6回行っていると思います。それですね、これもまだ担当の青木先生と連絡が私個人としては取れていないんですが、村上会員のほうから確認していただいたところ、7月8月は野球大会は開けないというお話をいただいております。まだ、9月か10月か11月か、調整でき次第その時期に一応やろうかという話はまだ生きているというふうなことではございます。直接、青木先生とお会いしてその辺のところを詰めさせていただき、白河西ロータリークラブとしての補助をしていきたいと思っております。それともう一つ、青少年健康教育自己開発に関わる講演会という事業を考えておりますが、この講演会もやはり同じくコロナの影響でこれだけの人数が集められる事業ができるのかどうかという部分もあるので、まだこれは周年と絡めながら計画をしているので、時期的には来年になってから、今年の暮れから来年の4月何日の周年の時に合わせて一応行いたいというふうには考えております。それから、助けを求め青少年を支援する事業ということで、前年度、第一小学校のほうに楽器を補助するというふうな事業をやった部分。これも各会員さんのほうから多分そういった話が上がってきて、それに対して西ロータリーが出来ることということで寄付をさせてもらったという事業がありますので、各学校等、スポーツ等、いろいろな部分で何か支援を要する団体があれば、私なり会長幹事に伝えていただければ、そういった部分も支援していく事業とさせていただきたいと思っております。今年度、35周年なので何かと皆さんにとって忙しい一年になると思っておりますが、吉野会長、堀田幹事を支えながら私も一年間頑張っていきたいと思っておりますので、よろしく願います。

○ゴルフ愛好会

運天直人会長



改めまして、こんにちは。本年度、ゴルフ愛好会の会長を仰せつかりました運天でございます。SAAと共に、まだまだ役不足ではございますが、一年間よろしく願います。活動計画といたしまして、ゴルフを通して会員同士の交流を深める。また、姉妹クラブ、J C、Y E Gというような多団体との交流を

図る機会とするということで、年4回の愛好会コンペを開催いたします。また、非公開ですが新年度の初打ちコンペ。あと多団体交流コンペと、また35年の記念のコンペも開催する予定でございます。案内が遅れましたが、第1回目のコンペの予定を8月9日に計画しております。後日、案内を流させていただきますので、皆さんのご参加をよろしくお願いいたします。一年間、どうぞよろしくお願い致します。

○歴史文化研究愛好会

関谷亮一会長



皆さん、こんにちは。蓮沼さん、いらっしゃいます。歴史文化研究愛好会からなんですが、昨年度、中目年度にも計画をしたんですが、中目年度において洪沢栄一の生き方等について勉強するというで挙げたんですが、それが叶わなくて今年度に持ち越して南湖神社にゆかりのある洪沢栄一について、また令和4年から一万円札の肖像になるということで、非常に関心の高いところでございますが、それについてできれば深谷の皆さんがおいでになった時にでも、それらの洪沢栄一公の生きざまについていろいろと学びたいとそんなふうに思っております。あんまり欲のないところで、本年はそれ一つに絞ってやりたいとそんなことでございますので、よろしくお願い致します。

○吉野敬之会長



皆さん、シャイな方が多いみたいでゆっくり丁寧に説明いただければとお話したんですが、皆さん早口で8分程時間があるようでございますので、中目さんのほうからも時間が余った時は会長の責任というふうなことを教えていただきましたので、若干お話をさせていただければと思います。先程の皆さんからの発表ありがとうございます。私お聞きした中でこれはフォローしたほうがいいなということが何点かございまして、一番最初はスマイルボックスに関してでございます。今年度予算を、120万というふうに入収予算を立てております。これは非常に難しい方式がございまして、120万を会員数で割ると因数分解すると2万円になるんですね。60名です。約一人2万円というふうになります。先程、誕生日、それと結婚記念日、吉田会員のように結婚記念日もう抹消されている方は別なんですが、すみません。わかりやすく説明するとうなっちゃう。平均して5千円5千円で1万円。それと、それ以外に皆さん年に5回くらいは何か喜ぶお祝い事があるだろうと、ハッピーなことがあるだろうと、にこにこ笑うだろうということで5回くらい2千円をスマイルしていただくと、ちょうど2万円でこれが60名で約120万の予算が達成できるということで組んでおります。これに関しましては、じゃあ最初から予算に組むなら会費にしたらどうなんだというようなお話がなくはないんですが、現状は一応前年踏襲という形で今までの伝統を引き継いで何とかこのスマイルという形で、この120万円等の収入をキープできればという思いで予算化しておりますので、

これ無理強いはないんですが皆さんに内容とか趣旨ご理解いただいた上で小林委員長のほうに力をお貸しいただければと。ひいては、私も助かりますのでお願いいたしますということで。それと、齋藤プログラム委員長ですね、吉野会長の言われてことは「はい、喜んで。」というようなことを、私56年間生きてきまして同級生の齋藤委員長にこんなことを言われるとは思いませんでした。会長になって良かったなと、今日一番感激した次第でございます。是非、そのような一年間ゴルフ場で私が何か言ったら「はい、喜んで。」と喜んで握っていただければと思います。一年間、よろしくお願い致します。先程、皆さんからのいろいろ思いをお聞きしまして、最近ここ何日間か先程のコロナの話なんですが、コロナの件で菅官房長官が札幌ですかどこか北海道のほうで東京の問題だと。一方、小池都知事はそれに反発してお二人で舌戦とか口論になってますよみたいなニュースがございましたが、私たちの業界で勉強会がありまして接客の勉強会なんです、嫌いな人の親切よりも好きな人の我儘がいいというような言葉を教えていただきまして、嫌いな人に何かいろいろやってもらうよりも好きな人に我儘言われても言うこと聞いているほうが大体人間喜ぶんだから、僕は接客業ですのお客様から好かれる、そういうふうな人格をきちんと作りなさいよ。さっきの菅官房長官と小池さんは、まさかそういう私怨が交えてああゆうふうなことを、国家の運営に関わることですからその私怨を交えてということではないと思うんですが、どうもなんとなくあの報道だけを見ているとお互いに嫌いあってるなど。なかなかそういうハートが結びついていないのではないかなと思われる節がところどころに見え隠れなんていうふうな感覚がありました。今年先程、先週今週にかけてまして皆さん委員会、愛好会の皆さん方からいろいろな計画を発表していただいて、ロータリーという組織はやはりそういう意味では皆さん方が先程の好き嫌いという話とは若干ニュアンスが違うんですが、やっぱりここに書いてありますように我らの生業、ロータリーの目的、目標という一つの傘のもとに集まっている組織でございますので、皆さんの気持ちというのはやはり一つの方向を向いてると思っております。なかなか理解度が僕も入会当初は足りなくて、何をどういうふうにどこを向いているんだろいうなんて思っておりましたし、まだまだそういうふうに感じていらっしゃる方も、新入会員とか年度の浅い方いらっしゃるかと思うんですが、きっとそういう同じ目標に向かって、仲がいいというのは違いますけど、お互いに好き合っていくとやはり力の結びつきというのは非常に強くなると思っております。是非この一年間、皆様発表していただいた計画を達成するために、私も一生懸命努力を惜しまない所存でございます。皆さん方も自分の委員会だけでなく、他の委員会、他のロータリー全体として行っている活動をですね、ご助力いただいて力を合わせて各委員会の今年度の計画、ひいてはロータリーの今年度の計画が達成されることを願っております。きっと皆様と力を合わせて達成できると信じております。一年間、よろしくお願い致します。